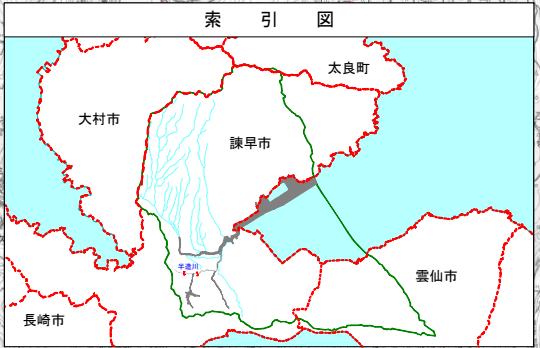
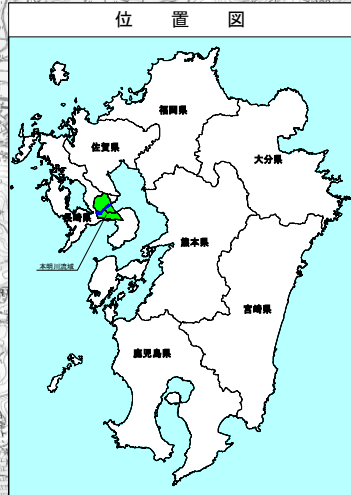
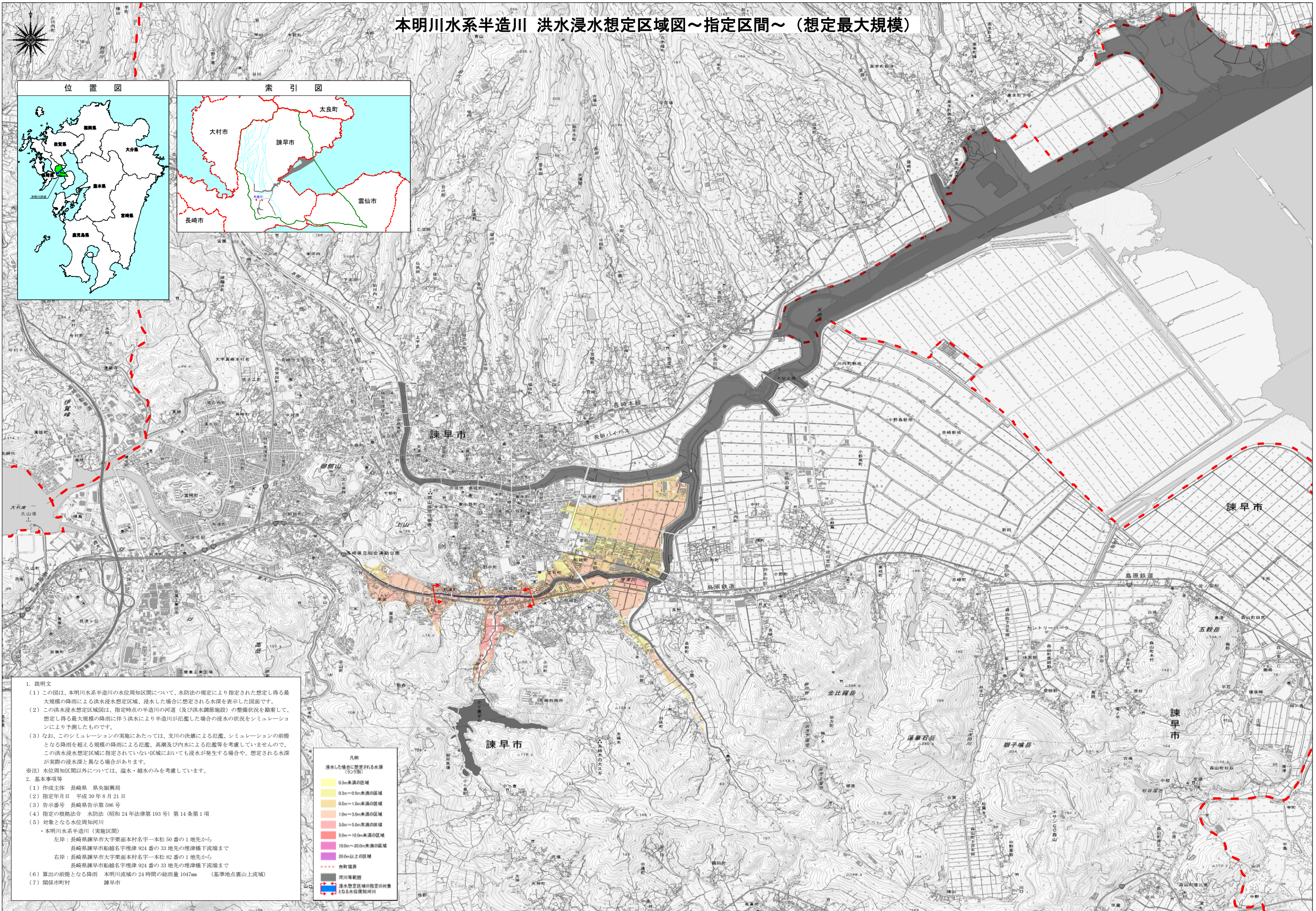


本明川水系半造川 洪水浸水想定区域図～指定区間～（想定最大規模）



1. 説明文

- (1) この図は、本明川水系半造川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の半造川の河道（及び洪水調節施設）の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により半造川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

※注）水位周知区間以外については、溢水・越水のみを考慮しています。

2. 基本事項等

- (1) 作成主体 長崎県 県央振興局
- (2) 指定年月日 平成 30 年 8 月 21 日
- (3) 告示番号 長崎県告示第 586 号
- (4) 指定の根拠法令 水防法（昭和 24 年法律第 193 号）第 14 条第 1 項
- (5) 対象となる水位周知河川
 - ・本明川水系半造川（実施区間）
 - 左岸：長崎県諫早市大字栗面本村名字一本松 50 番の 1 地先から長崎県諫早市船越名字埋津 924 番の 33 地先の埋津橋下流端まで
 - 右岸：長崎県諫早市大字栗面本村名字一本松 82 番の 1 地先から長崎県諫早市船越名字埋津 924 番の 33 地先の埋津橋下流端まで
- (6) 算出の前提となる降雨 本明川流域の 24 時間の総雨量 1047mm（基準地点裏山山流域）
- (7) 関係市町村 諫早市

